

クレジット取引 リース取引 における

個人情報を取り扱う際のご注意



1 個人情報は利用目的の範囲内で取り扱います

クレジット取引・リース取引に伴い貴社が利用できる個人情報の範囲は、申込書記載のお客様に関する事項のうち一定の範囲に限定されております。また、その利用目的は、申込書等に明示しております。それ以外の目的で利用することはできません。



2 お客様に申込書を記入していただくとき

お申し込みをいただく場合には、お客様（申込者本人、連帯保証人予定者）の個人情報の取り扱いについて、お客様ご自身に了解（同意）をいただく必要があります。

お客様には、申込書等をよくお読みいただき、十分ご納得いただいたうえで、申込書に署名・押印いただきますよう、ご案内をお願いいたします。



3 申込書への記入が終わったら

お客様には「個人情報に関する収集・利用・提供の同意内容」を記載した書面を含む「申込書（お客様控）」を必ずお渡しください。



4 申込書等をFAX送信いただくとき

申込書等をFAX送信していただく場合、FAX番号を間違えないようご注意ください。



5 与信結果を ご連絡する際のお願い



お客様に関する与信判断は、その結果のみのご連絡となります。与信判断理由はお答えできないことになっておりますので、ご理解ください。

6 関係書類の 保管について



クレジット取引やリース取引における貴社控え等の関係書類は、紛失・流出・漏えいを防ぐため、厳重に保管してください。
[例、施錠できる書庫で保管等]

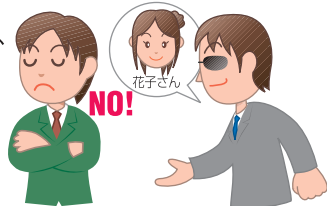
7 関係帳票の受け渡しのときは

契約書や個人情報の記載された関係書類、データの受渡し・配送時は、特に紛失事故が起こりやすいため、適切な安全管理措置が不可欠です。具体的な方法については、クレジット会社やリース会社と相談のうえ、ご対応ください。

	郵送・宅配便	個人情報 FAX	電子メール
こんな事故の可能性が	●送ったはずが、届かない	●送信先番号を間違えた ●FAX上に放置した原稿を紛失した	●送信先アドレスを間違えた ●添付ファイルを間違えた
各手段で ルールを決める <small>例えは</small>	①授受管理簿に記録する ②配送業者へ渡す際は、受取りの確認をもらう	①短縮ダイヤルを登録する ②送信原稿を放置しない	①個人情報は、原則として電子メールでやりとりしない ②データを暗号化する

8 個人情報は第三者には 提供できません

お客様の個人情報は、お客様の同意なしに第三者に提供することはできません。



9 お客様から 開示の要請があったら

貴社が保有する個人情報について、お客様から開示要請を受けたときは、貴社にて速やかな開示対応をお願いします。クレジット取引・リース取引に関する開示対応やお問い合わせについては、クレジット会社・リース会社へ誘導してください。

10 紛失・流出・漏えいに 気づいたときは



クレジット取引・リース取引に伴い入手した個人情報について、万一、紛失・流出・漏えいが発生した場合には、速やかにクレジット会社・リース会社に連絡してください。

NECリース株式会社	株式会社ソーファイナンスインターナショナル
エヌ・ティ・ティ・リース株式会社	ダイヤモンドリース株式会社
オリックス株式会社	東京リース株式会社
カシオリース株式会社	東芝ファイナンス株式会社
協同リース株式会社	株式会社日本ビジネスリース
株式会社クレディセゾン	日立キャピタル株式会社
三洋電機クレジット株式会社	芙蓉総合リース株式会社
シャープファイナンス株式会社	松下リース・クレジット株式会社
昭和リース株式会社	三井住友銀行リース株式会社
住商リース株式会社	三菱電機クレジット株式会社
センチュリーリーシング・システム株式会社	UFJセントラルリース株式会社

(50音順)